

平成30年度 維持管理の状況 (廃棄物処理法第9条の3第6項)

岸和田市貝塚市クリーンセンター

○処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量 (t)

種類	月	1号炉	2号炉	3号炉
可燃ごみ	4月	4808.58	569.93	367.07
	5月	61.76	4660.86	4641.19
	6月	0.00	4498.23	4510.48
	7月	0.00	4628.19	4638.87
	8月	3178.22	5055.01	1239.75
	9月	3889.47	4742.00	0.00
	10月	0.00	0.00	1979.91
	11月	315.86	3655.61	3495.86
	12月	4645.61	1933.29	4668.48
	1月	2385.12	256.40	4377.21
	2月	4074.54	4519.70	0.00
	3月	4856.84	4833.66	1054.50

○燃焼室中の燃焼ガスの温度 (°C)

測定を行った位置	月	1号炉	2号炉	3号炉
焼却炉	4月	972	931	950
	5月	停止中	934	929
	6月	停止中	925	944
	7月	停止中	920	947
	8月	969	944	964
	9月	969	954	停止中
	10月	停止中	停止中	996
	11月	984	966	997
	12月	973	983	1021
	1月	963	983	1020
	2月	963	962	停止中
	3月	976	970	991

※測定の結果の得られた年月日は、当該月の翌月の1日

※測定の結果は、連続測定における日平均の月平均であり、炉の立上げ、立下げ、停止日は含まない

○集じん器に流入する燃焼ガスの温度 (°C)

測定を行った位置	月	1号炉	2号炉	3号炉
減温塔出口	4月	180	171	175
	5月	停止中	173	173
	6月	停止中	174	174
	7月	停止中	177	178
	8月	187	186	184
	9月	187	187	停止中
	10月	停止中	停止中	170
	11月	171	172	170
	12月	171	171	171
	1月	176	170	174
	2月	181	179	停止中
	3月	183	178	171

※測定の結果の得られた年月日は、当該月の翌月の1日

※測定の結果は、連続測定における日平均の月平均であり、炉の立上げ、立下げ、停止日は含まない

○煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度 (ppm) 酸素濃度12%換算値

測定を行った位置	月	1号炉	2号炉	3号炉
煙突	4月	0	0	1
	5月	停止中	0	1
	6月	停止中	0	0
	7月	停止中	0	0
	8月	1	0	0
	9月	2	0	停止中
	10月	停止中	停止中	1
	11月	3	0	1
	12月	2	0	1
	1月	1	0	1
	2月	1	0	停止中
	3月	1	0	0

※測定の結果の得られた年月日は、当該月の翌月の1日

※測定の結果は、連続測定における日平均の月平均であり、炉の立上げ、立下げ、停止日は含まない

○冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

除去位置		除去年月日
冷却設備及び 排ガス処理設備	1号炉	H30. 4. 1~5. 1, H30. 8. 1~8. 19, H30. 8. 31~9. 23, H30. 11. 29~H31. 1. 3, H31. 19~2. 11, H31. 2. 14~3. 31
	2号炉	H30. 4. 27~9. 28, H30. 11. 7~12. 14, H31. 1. 30~3. 31
	3号炉	H30. 4. 1~4. 3, H30. 5. 1~8. 1, H30. 8. 23~8. 30, H30. 10. 20~11. 1, H30. 11. 9~H31. 1. 28, H31. 3. 25~3. 31

○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度 (ng-TEQ/m³N)

排ガスを採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定の結果
煙突	1号炉	平成30年9月11日	平成30年10月9日 0.00016
	2号炉	平成30年6月27日	平成30年7月26日 0.00000084
	3号炉	平成30年5月31日	平成30年6月28日 0.000075

○煙突から排出される排ガス中の硫黄酸化物排出量 (m³N/h)

排ガスを採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定の結果
煙突	1号炉	平成30年4月3日	平成30年4月20日 <0.02
		平成30年9月11日	平成30年9月27日 <0.02
		平成31年3月6日	平成31年3月22日 <0.02
	2号炉	平成30年6月27日	平成30年7月26日 <0.02
		平成30年12月3日	平成30年12月20日 <0.02
		平成31年2月14日	平成31年2月28日 <0.02
	3号炉	平成30年5月31日	平成30年6月12日 <0.02
		平成30年7月26日	平成30年8月15日 <0.02
		平成30年11月12日	平成30年11月30日 <0.02

○煙突から排出される排ガス中のばいじん濃度 (g/m³N) 酸素濃度12%換算値

排ガスを採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定の結果
煙突	1号炉	平成30年4月3日	平成30年4月20日 <0.001
		平成30年9月11日	平成30年9月27日 <0.001
		平成31年3月6日	平成31年3月22日 <0.001
	2号炉	平成30年6月27日	平成30年7月26日 <0.001
		平成30年12月3日	平成30年12月20日 <0.001
		平成31年2月14日	平成31年2月28日 <0.001
	3号炉	平成30年5月31日	平成30年6月12日 <0.001
		平成30年7月26日	平成30年8月15日 <0.001
		平成30年11月12日	平成30年11月30日 <0.001

○煙突から排出される排ガス中の塩化水素濃度 (mg/m³N) 酸素濃度12%換算値

排ガスを採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定の結果
煙突	1号炉	平成30年4月3日	平成30年4月20日 1
		平成30年9月11日	平成30年9月27日 1
		平成31年3月6日	平成31年3月22日 <1
	2号炉	平成30年6月27日	平成30年7月26日 1
		平成30年12月3日	平成30年12月20日 1
		平成31年2月14日	平成31年2月28日 <1
	3号炉	平成30年5月31日	平成30年6月12日 1
		平成30年7月26日	平成30年8月15日 1
		平成30年11月12日	平成30年11月30日 1

○煙突から排出される排ガス中の窒素酸化物濃度 (ppm) 酸素濃度12%換算値

排ガスを採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定の結果
煙突	1号炉	平成30年4月3日	平成30年4月20日 17
		平成30年9月11日	平成30年9月27日 18
		平成31年3月6日	平成31年3月22日 22
	2号炉	平成30年6月27日	平成30年7月26日 19
		平成30年12月3日	平成30年12月20日 19
		平成31年2月14日	平成31年2月28日 19
	3号炉	平成30年5月31日	平成30年6月12日 20
		平成30年7月26日	平成30年8月15日 20
		平成30年11月12日	平成30年11月30日 21

※ng (ナノグラム) = 10億分の1g

TEQ…毒性等量と言い、ダイオキシン類には異性体 (構造が異なるもの) が多く存在し、それぞれ毒性の強さが異なる。ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-パラ-ダイオキシンの毒性を1として、それぞれの異性体の毒性を2, 3, 7, 8-TeCDDに換算して合計したもの。
m³N…摂氏0℃、1気圧の状態に換算した気体の体積